

令和 8 年

7月



縦山駐在所だより

《編集・発行》

鹿沼警察署

電話62-0110

縦山駐在所

電話64-0570

山岳遭難事故の防止について

昨年中、栃木県内では、70件の山岳遭難が発生し遭難者は80人で、そのうち58人の方がお亡くなりになりました。特に天気が急変する夏の時期は事前準備を徹底する等の注意が必要です。そこで登山を楽しむポイントを紹介します。

◎登山する前に◎

- ・複数人での登山計画
- ・事前に登山ルートの確認
- ・登山計画書や登山カードの提出、登山アプリの活用
- ・日帰り登山でも、もしもに備えて、非常食等の準備
- ・家族等への登山コース、帰宅時間の連絡

◎登山中は◎

- ・悪天候時、体調不良時の勇気ある引き返し
- ・日帰り登山時には、日暮れ前までの下山
- ・クマ対策の徹底



登山アプリ
コンパス



夏休みにおける少年の非行・犯罪被害防止

《非行防止》

夏休み期間中は、飲酒、深夜はいかい、喫煙などの非行に走る少年が多くなる時期でもあります。警察では、インターネットカフェやまんが喫茶、ゲームセンター、カラオケ、コンビニ等が少年のたまり場にならないよう街頭補導活動を強化しています。家庭では、お子さんの帰宅時間を確認し小さな変化に注意を払い、いち早くお子さんのSOSサインに気づいてあげてください。

《犯罪被害防止》

開放的になった少年たちが、持て余した時間を使い、SNS等を通じて犯罪被害に遭うケースや不適切な利用により加害者になるケースが見られます。家族でインターネットの使い方についてよく話し合い、インターネットの特性や危険性について正しく理解しましょう。

お子様の携帯電話・スマートフォンにはフィルタリングの設定を！

フィルタリングとは、少年にとって有害なサイト等へのアクセスを制限するサービスで、各メーカーによってお子様の年齢に合わせた数種類のフィルタリングがあります。栃木県青少年健全育成条例では、青少年（18歳未満）が使用する場合、携帯電話販売店は、その危険性やフィルタリングの内容を説明し、設定することが原則義務づけられています。お子様の携帯電話・スマートフォンを契約する際は、必ず「子どもが使います。」と伝え、**フィルタリングを設定しましょう。**

